

2020年度 TMSナビ ストレスチェックの結果に関する調査②



TOKIO MARINE
T M S

2021年10月30日

昨年と比べて、男性の総合リスクは低下 女性の総合リスクは上昇

働く女性への職場のサポートが重要

(対象者246,404名中、有効回答217,648名)

1.導入企業全体の健康リスク

➤ 全体の総合リスクは、昨年よりもやや低下

集団名	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の支援 リスク	総合リスク ※ <> は前年値
全体	246,404	217,648	97	94	91<95>
男性	187,569	164,762	97	93	90<93>
女性	58,835	52,886	96	98	94<90>

2.年代別健康リスク比較

➤ 昨年同様、20代・60代以上の総合リスクは良好

年代	対象者数 (人)	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の 支援リスク	総合リスク ※ <> は前年値
20代	47,438	42,560	98	87	85<88>
30代	58,520	51,647	100	93	93<98>
40代	66,285	58,848	99	98	97<98>
50代	53,240	47,179	94	99	93<96>
60代以上	18,448	15,303	83	97	80<82>

3.残業時間別健康リスク比較

➤ 51時間以上では総合リスクが昨年よりも上昇したが、その他では低下

残業時間/月	有効回答数 (人)	量・コントロール リスク	職場の 支援リスク	総合リスク ※ <> は前年値
残業時間 (0~10時間)	70,984	89	96	85<86>
残業時間 (11~20時間)	32,716	99	93	92<94>
残業時間 (21~30時間)	27,527	102	93	94<97>
残業時間 (31~40時間)	21,105	105	93	97<100>
残業時間 (41~45時間)	11,017	106	94	99<104>
残業時間 (46~50時間)	4,895	103	94	96<98>
残業時間 (51時間以上)	10,415	106	96	101<99>



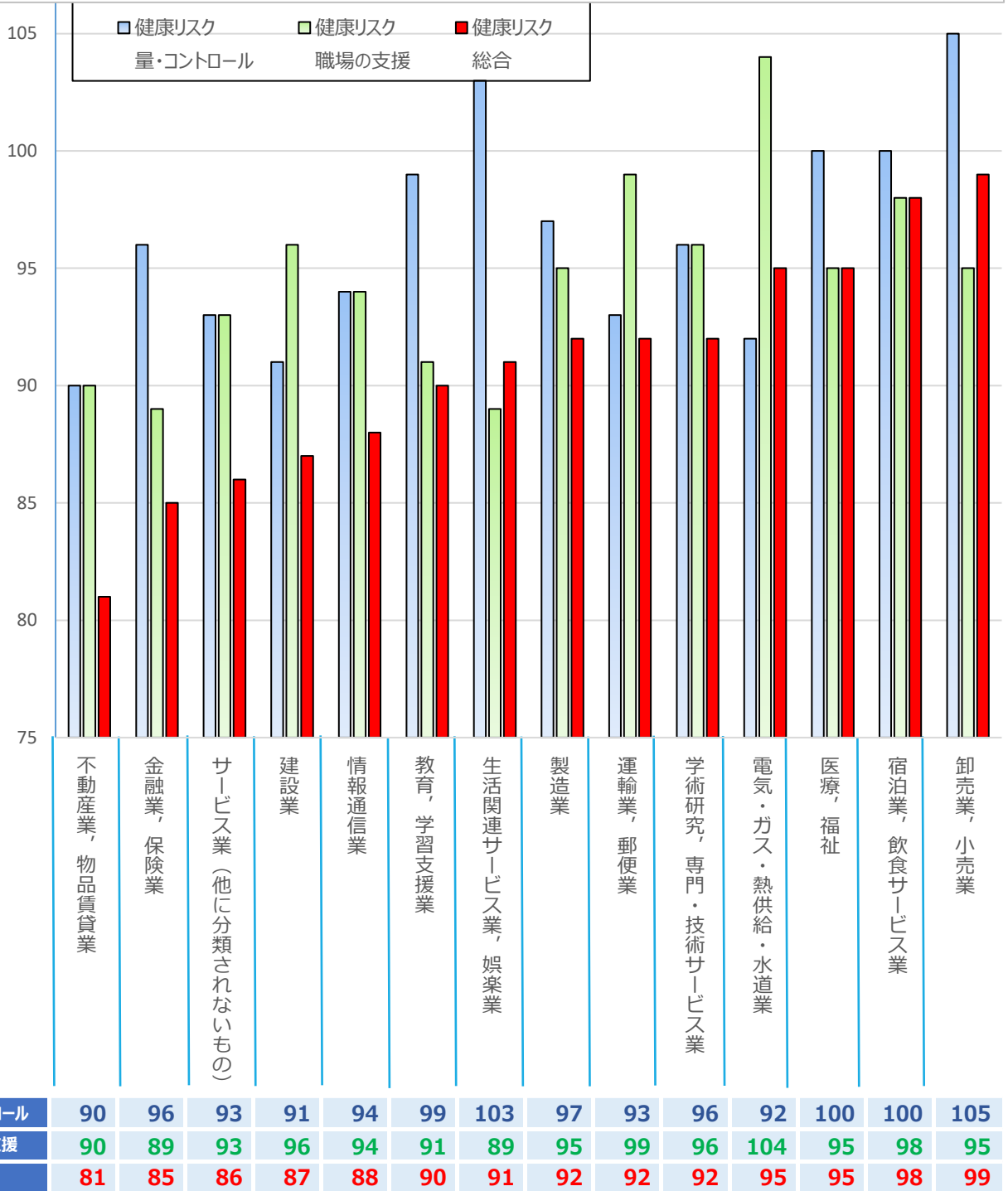
TOKIO MARINE GROUP
To Be a Good Company

お問い合わせ先
東京海上日動メディカルサービス株式会社
ヘルスケア本部 メンタルヘルス事業部
データ解析チーム
<http://www.tokio-mednet.co.jp/>

4.業種別健康リスク比較

※業種分類は日本標準産業分類を使用

- 総合リスクが最も高い業種は「卸売業・小売業」であった一方、最も低いのは「不動産業・物品賃貸業」であった。
- 「卸売業・小売業」は、職場の支援リスクは全体（94）と同様の95であるものの、量-コントロールリスクが全国平均を上回るために総合リスクの上昇に繋がった。



（注1）本調査はデータ利用の許可を頂いた団体及び企業のデータのみ分析対象としています

（注2）本調査の数値は『仕事のストレス判定図（職業性ストレス簡易調査票）』により算出しています